



平成22年8月25日


新得警察署熊牛駐在所の存続を求める
請 願 書


紹介議員 口 田 邦 男


請願者代表


住所 上川郡清水町 字熊牛70番地
氏名 熊牛地域連合会長 大 棕 正 善 

住所 上川郡清水町 字熊牛137番地
氏名 北熊牛連合会長 大 谷 昭 宣 

住所 上川郡清水町 字熊牛東1-11
氏名 松沢連合会長 佐 藤 俊 剛 

住所 上川郡清水町 字美蔓西24線100番地
氏名 美蔓地区連合会長 田 中 智 治 

住所 上川郡清水町 字人舞285番地の1
氏名 人舞地域振興会長 多 井 俊 治 

住所 上川郡清水町 字下佐幌基線31番地7
氏名 下人舞地域振興会長 野 々 村 章 彦 

清水町議会

議長 田 中 勝 男 様

【請願の理由】

熊牛駐在所は、熊牛地区、北熊牛地区、松沢地区、美蔓地区、人舞地区、下人舞地区の住民の安全と安心を守る上で、なくてはならないものであります。

管轄する区域は、国道274号や主要道々帯広新得線が貫通している交通の要衝となっている地域であり、6月からは、高速道路無料化社会実験が行なわれ、また、来年中には道央圏と道東圏が全面開通される予定であることから、観光客は増加するものと考えます。

更には、本町は、道東の玄関口である立地条件にある中で、「北海道ガーデン街道」や「シーニックバイウェイ」の取組みにより、交通量は今後一層の増加が予想されます。

又、毎年、広域通信制「北海道芸術高等学校」の生徒約650名がスクーリングのため来町し、約60日間授業が行なわれており、熊牛保育所もあることから、これら生徒、園児の安全を守るためにも駐在所の存在は大きく寄与しているところであります。

私どもは、地域の犯罪、事故・事件発生の迅速な対応を求める立場から熊牛駐在所の清水交番への統合に強く反対するものであります。

熊牛駐在所の存続を求めるにあたり、清水町議会において関係機関への要請活動をはじめ、意見書の提出など特段のご配慮を賜りたく請願いたします。